

「さくらねこ無料不妊手術事業」を実施しました

2020年8月、両津・佐和田地区で

2020年9月10日、掲載

環境対策課 環境対策係 (0259-63-3113) 

市では、飼い主のいない猫の繁殖の抑制と、殺処分ゼロを目指して、令和2年度から集落や地元動物愛護団体と連携して「佐原市さくらねこ無料不妊手術事業」をモデル的に実施しています。

2020年8月、両津・佐和田の2地区で、飼い主のいない猫11頭に不妊手術を行いました。

この手術は、集落やボランティアの皆様とともに取り組む「地域猫活動」の一環です。手術を終えた猫は元の場所に戻し、今後は地域住民がその一生を見守ります。

* 地域猫：各家庭で飼われている猫とは異なり、地域に住みつき、人々の合意とルールのもとで管理されている猫

* 地域猫活動：地域猫に不妊・去勢手術を施して、一代限りの命を全うするまで地域で見守る活動

手術費は、公益財団法人どうぶつ基金の「さくらねこ無料不妊手術事業」に全額負担していただきました。基金の皆様と、ご寄付いただいた皆様に、こころより感謝を申し上げます。

「さくらねこ無料不妊手術事業」は、飼い主のいない猫に対してTNR（Trap＝捕獲し、Neuter＝不妊去勢手術を行い、Return＝元の場所に戻し、その印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットする）を実施することで、地域猫として一代限りの命を全うさせる事業です。市は今年度からこの事業に参加しています。

「さくらねこ」について詳しくは下記リンク先をご覧ください。

- [公益財団法人 どうぶつ基金](#) * 2020年度さくらねこ無料不妊手術事業
- [公益財団法人 どうぶつ基金 s * さくらねこ♥TNRとは \(TNR先行型地域猫\)](#)

